

聖母の小さな学校 通信

第66号
2012年
5月1日発行
聖母の小さな学校

～ さわやかな5月！さあ、心と体を動かそう！ ～

青葉若葉に風薫りさわやかな5月になりました。今春、高校進学を果たした3名の本校卒業生は、学校生活の様々な事に悩んだり、とまどったり、疲れたりしながら、通学しています。その悩みを明確化したり、戸惑いを整理したりするために、時々、聖母に登校しています。このように、高校生活に慣れるまで、聖母か高校かどちらかに出席し、「休まない」ことを基本にしています。

また、ずっと不登校だった生徒たちも、新学年になり、何とか学校に行く生活を取り戻そうと動き出します。でも、学校に行くという大きな目標は達することができず、また落胆の日々に戻ります。そして、自分に絶望し、心を閉ざします。そういうことの繰り返しをしている不登校生も少なくありません。「登校する」ためには、「朝、起きる」ことができなければなりません。また、場合によっては、不登校の子どもたちの教育にあたっている民間施設や適応指導教室などで、家庭外の空気に触れる練習も必要な場合があります。意を決して大変な課題（＝登校）に挑戦する前に、日常生活を正したり、小さなステップを踏んでいくことが大切です。そのことに、本人も、保護者も、教師も気付いていない場合が多くあります。平成4年に、旧文部省が、「小さな好ましい変化を大切にせよ」と述べています。また、不登校を通して何かを学び、そのことを児童生徒が成長の糧にすることが大切であるとも言います。私たちも、原点に立ち返り、不登校の子どもたちが、教育を受けることによって、社会的自立を遂げることができるように、努力したいと思います。

今月もよろしく願いいたします。



新着任教員による校区めぐり
－舞鶴市立城南中学校－



新着任教員による校区めぐり
－舞鶴市立城北中学校－

<今月の主な行事>

11日（金）ハイキング
16日（水）陶芸教室
23日（水）華道教室
24日（木）つり大会

25日（金）月例保護者会 19：30～
※どなたでも、参加できます。
28日（月）茶道教室
29日（火）調理実習